

TYPE OF
INDUSTRY

中小企業・地域経済

防音装置に本格参入

消音技研と代理店契約

鉄道車輛業
鉄工

【立川】鉄道車輛工業（東京都瑞穂町、栗原道明社長、042・557・8305）は、防音装置の販売に

え、顧客提案の幅を広げる。これにより初年度の売上高で現行比5%増を目指す。

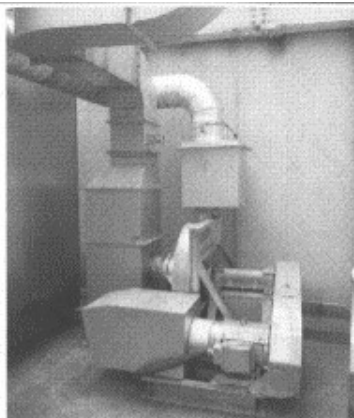
消音技研は防音装置

た工法で防音対策できるのが強み。開口率の高い換気用のルーバーなど関連品目の設置にも対応する。

本格的に乗り出す。消音技研（埼玉県所沢市）と販売代理店契約を結んだ。これまで印刷工場や化学工場などに自社製品の脱臭装置を販売していたが、防音装置も営業品目に加

メーカー。遮音、吸音、消音、防振、音響遮断の五つの防音技術を持つ。建物やプレス機器、プラント内設備、給排水設備、粉じん処理設備、粉砕設備などに特許技術を用い

鉄道車輛工業はこれまで、大手企業を中心に揮発性有機化合物（VOC）や悪臭を処理する脱臭装置など環境ビジネスを手がけてきた。近年では、住宅地と工場が隣接することによる騒音問題が増えてきているという。防音装置を商材に加えたことで、顧客の多様な課題に対応。課題解決に役立てる。このほか、これまで訴求できなかった食品系工場などでの採用も見込む。



ノイズフィルターなど防音装置を提案し工場の騒音対策につなげる

